江戸・明治の情緒を残す街

まち歩き 深川ふかがわ ウォーキング

ウォーキングマップ

チェックポイントを発見したら証拠写真を撮影しましょう!
（注：証拠写真を提出する必要はありません）

マル部分のチェックポイントを探せ！

制限時間までにゴールできそうにない場合や、途中リタイヤしてお帰りになる場合は、必ずお知らせしたＴＥＬ番号へご連絡ください。

運営：Walkers-Hi https://www.walkers-hi.com

チェックポイントの写真と同じアングルで証拠写真を撮影してください！

撮影した証拠写真は提出する必要はありません。今日の思い出にお持ち帰りください。

スタート【深川公園前】

深川は富岡八幡宮の門前町です。江戸の辰巳の方向にあるため、辰巳とも呼ばれ、住人は粋で気風がよいといわれています。赤穂浪士が討ち入りする前、最後の打ち合わせもここ深川で行われました。
かつては伊能忠敬、紀伊国屋文左衛門、平賀源内、松尾芭蕉も深川に住んだと言われています。

❶【伊能忠敬像】

江戸時代の測量家伊能忠敬はここ門前仲町に住み、50 歳を過ぎてから天文学・測量術を学んだ後、各地へ測量に出かけました。忠敬は必ず富岡八幡宮を参拝してから測量に向かいました。
この銅像は測量開始から 200 年を記念して建てられました。

❷【日本一の大神輿】

富岡八幡の祭りは江戸三大祭の一つ「深川八幡祭り」として、73 年に一度開催されます。この一宮神輿は日本最大の神輿と言われ、あまりの大きさに 1991 年初渡御で使用された後は神輿倉に展示されています。

富岡八幡宮

❸【横綱力士碑】

1684 年、富岡八幡宮は江戸勧進（神社・仏閣の再興・造営費用をねん出するための催し）相撲発祥の地として有名です。その後、約 100 年間ここで行われその後、本所回向院（両国に所在）に移った後、現在の大相撲に繋がっていきます。新横綱誕生の際はこの碑に刻銘され、土俵入りも行われます。

❹【深川不動尊】

1624 年に永代寺が開かれました。寺は今の深川公園と深川不動尊を合わせた広大な敷地の中にありました。明治時代、廃仏毀釈によって永代寺は廃寺となりました。江戸時代、市川團十郎が成田山の不動明王の歌舞伎を行ったことから永代寺で成田山出張秘仏公開が行われたことが深川不動尊の始まりといわれています。

❺【法乗院ゑんま堂】

1653 年からこの地にあるお寺です。
江戸三えんま「深川ゑんま堂」として古くから親しまれています。

お賽銭を入れると堂内に照明が灯り、ありがたいお言葉が流れるため「ハイテク閻魔」と呼ばれています。

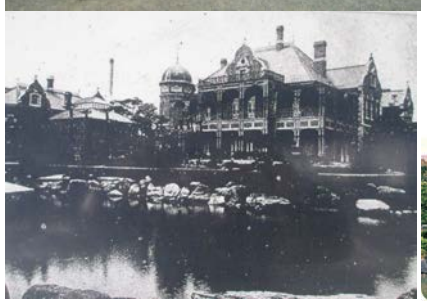
【指令①】深川ゑんま様を写真に撮りましょう

❻【霊岸寺】

寛政の改革を行った「松平定信」の菩提寺です。定信は吉宗の孫で白河藩主（福島県）であったためここ一帯が白河となりました。
尚、この霊岸寺は霊岸島（中央区新川）にありましたが、火事の後、この地に移転しました。

❼【深川めし】

「深川めし」はざっくりと切ったネギと生あさりを味噌で煮込んで熱いご飯にぶっかけた江戸時代からある漁師飯です。「深川丼」とも言われます。
ここ深川は漁師町として栄え、そこで採れるアサリやカキをを使って、簡単で栄養価が高く、おいしいため、漁師の日常飯となりました。漁師用は雑炊タイプで炊き込みご飯タイプは職人さん用と言われています。



❽【清澄庭園】

ここには紀伊国屋文左衛門屋敷があったと言われています。
1878 年、岩崎弥太郎が買い取り、「深川親睦園」として三菱社員の慰安と賓客接待用としました。
庭園の水は隅田川から引き込んでいます。
尚、岩崎弥太郎は無類の庭好きだったようで六義園造成も行いまいした。

❾【平賀源内電気実験の地】

1776 年、当時の鬼才・平賀源内がこの場所で「西洋人が雷の理を以て考案した機械」エレキテル（摩擦＝静電気起電機）の実験を一般公開しました。

また、隣の太平洋セメントの前には「日本のセメント工業発祥の地」の碑があります。日本のセメント工業は 1872 年にスタートしたようです。

【指令②】この石碑を探して写真に撮りましょう

❿【清洲橋】

清洲橋は関東大震災後の震災復興事業として永代橋と「帝都東京の門」として対になるように設計され「震災復興の華」と呼ばれる優美なデザインの橋です。
当時世界細美とされたドイツケルン市の大吊り橋をモデルにしています。
下流にかかる永代橋、勝鬨橋と共に国の重要文化財です。

⓫【芭蕉庵史跡展望公園と芭蕉記念館】

隅田川と小名木川が合流するところに「芭蕉庵史跡展望公園」があります。松尾芭蕉はこの辺りに住んでいたようです。

また、近くには芭蕉記念館（入場料 100 円）があります。

【指令③】庭園にある松尾芭蕉の像を写真に撮りましょう

午後５時にはこの像が隅田川方向に動きます。

ゴール【浜町公園】

日本橋浜町は江戸時代は大名屋敷が点在していたようです。
現代の浜町のランドマークは明治座でしょう。
明治 26 年、初代市川左團次が当時の千歳座を買収し、明治座として歌舞伎場となりました。
今日は時代劇や歌謡ショーでにぎわっています。